

令和2年10月22日
仙台河川国道事務所
宮城県・気仙沼市・南三陸町

復興道路《E45 三陸沿岸道路》

仙台市と気仙沼市がつながります！
三陸沿岸道路「こいずみかいがん小泉海岸IC～もとよしつや本吉津谷IC」間が
令和2年11月21日（土）15時30分に開通

国土交通省が整備を進めてまいりました復興道路 三陸沿岸道路のうち、
こいずみかいがん小泉海岸IC～もとよしつや本吉津谷IC間 延長2.0kmが、令和2年11月21日（土）15時30分に開通することとなりましたので、お知らせいたします。

また、以下のとおり**開通式典を開催**します。

《開通による整備効果》

- 災害時の代替性確保によるネットワーク信頼性向上
- 物流効率化による地域産業の支援
- 三陸沿岸地域の広域周遊観光を支援

■開通式典

開通式典について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、
一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

- 1) 日 時 令和2年11月21日（土）11時30分～
- 2) 場 所 けせんぬま気仙沼市本吉町卯名沢（別添：式典会場案内図参照）
- 3) 主 催 けせんぬま宮城県・気仙沼市・南三陸町・国土交通省東北地方整備局
- 4) 次 第 挨拶、来賓祝辞、地域の声
テープカット・くす玉開披・通り初め 等

- ・今回開通する区間は、無料で通行できます。
- ・今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません。
- ・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
- ・お車でお越しの来賓及び報道関係の方は「別添：式典会場案内図」をご参照ください。
- ・報道関係者の方は、別添「送信票」による事前申し込みを御願います。

<記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、気仙沼記者クラブ>

【お問い合わせ先】

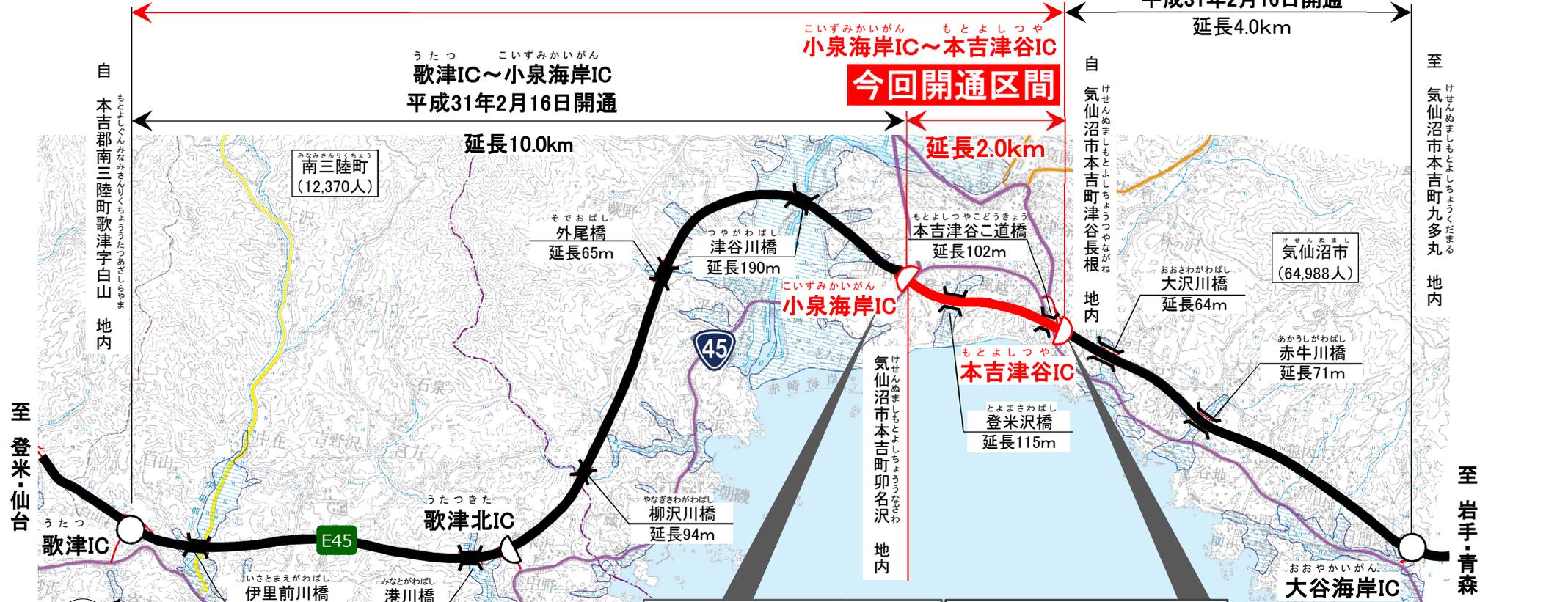
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131
副所長 とのさき たかひろ 外崎 高広 （内線205）

うたつもとよし こいずみかいがん もとよしつや
三陸沿岸道路 歌津本吉道路(小泉海岸IC~本吉津谷IC)

位置図

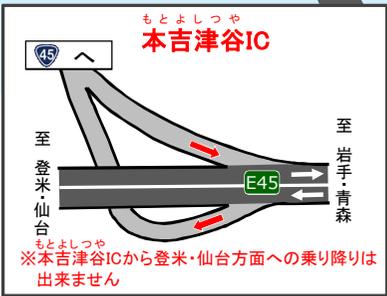
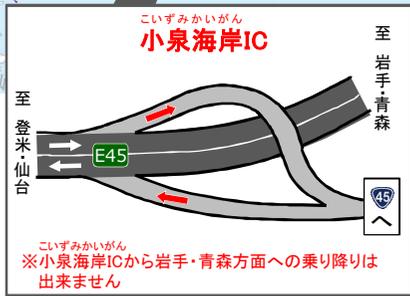
うたつもとよし
歌津本吉道路 延長12.0km

もとよしけせんぬま
本吉気仙沼道路(Ⅱ期)
 平成31年2月16日開通
 延長4.0km



今回開通
 開通済

出典:地理院地図に道路情報所等追記して掲載



災害時の代替性確保によるネットワーク信頼性向上

- 東日本大震災において、津波により国道45号が浸水し、並行現道区間の橋梁が流出するなど、交通ネットワークが寸断し、支援物資運搬や復旧活動に大幅な迂回を強いられた。
- 歌津本吉道路（三陸沿岸道路）の整備により、大規模災害においても津波浸水区域を回避した、緊急輸送路としての機能が期待される。



歌津本吉道路（三陸沿岸道路）は津波浸水区域を回避。大規模災害時には、各ICから迅速な支援活動が可能に

今回開通区間 延長2.0km
【小泉海岸IC～本吉津谷IC】

■ : 津波浸水区域 (H23.3.11 東北地方太平洋沖地震)
✕ : 大雨・台風等による通行規制箇所

▲国道45号の津波浸水状況および通行規制状況等
資料：通行規制実績（H20年度～H30年度）

[東日本大震災による国道45号の被災状況]



歌津大橋の被災状況

写真：国土交通省東北地方整備局震災伝承館

[浸水区域回避イメージ]



【気仙沼市の声】

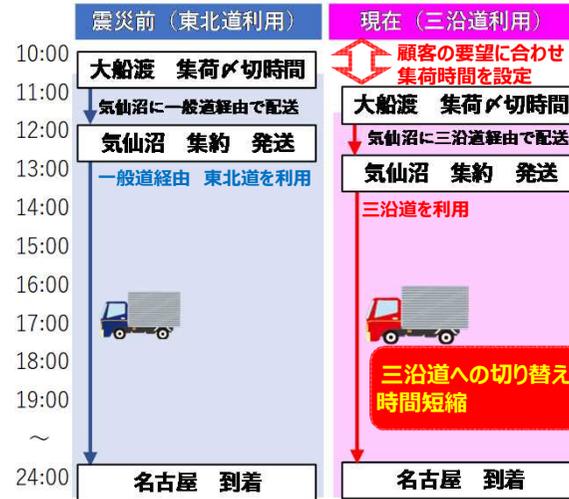
●東日本大震災時、**国道45号の交通が完全に寸断**されたため、沿岸部へ**狭隘な市道を迂回**しての救援物資の輸送を行った。
インターチェンジから被災地区への**アクセスが確保**され、災害時の**迅速な救援・復旧活動が可能**となる。

(H30.5ヒアリング結果)

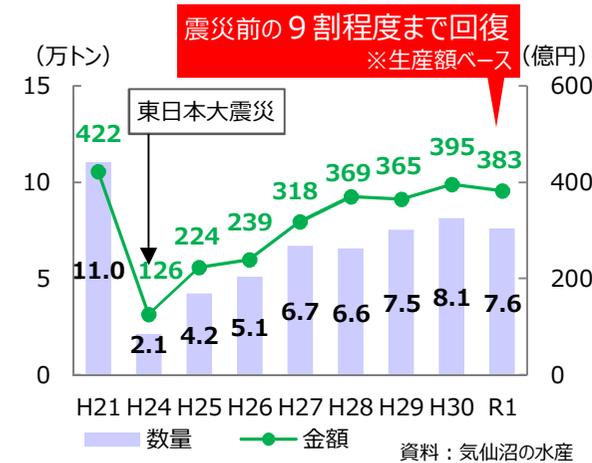
物流効率化による地域産業の支援

- 気仙沼市の主要産業である水産加工業は、東日本大震災により大きな被害を受けたが、三陸沿岸道路の整備とともに生産額は震災前の9割程度の水準まで回復し、水産加工施設の集積・整備が進む。
- 小泉海岸IC～本吉津谷ICの開通により、気仙沼港と、仙台や首都圏を含む大都市圏が高規格道路でつながり、地域産業の集積・整備による業務効率化を支援。

[三治道整備前後の輸送スケジュール比較]



[水産加工品生産額・生産量の推移]



気仙沼港IC近傍に水産加工施設や共同トラックターミナルが集積



【気仙沼市の物流企業の声】

- 関東方面の輸送は東北道から**三治道**に切り替えた。
 - 集荷時間が遅く設定できることで、**顧客の要望に応えることが可能**となった。
 - 三治道を活用した輸送のため、気仙沼港IC直近に、運送事業者6社で**トラックターミナルを整備した**。
- (R2.10・ヒアリング結果)

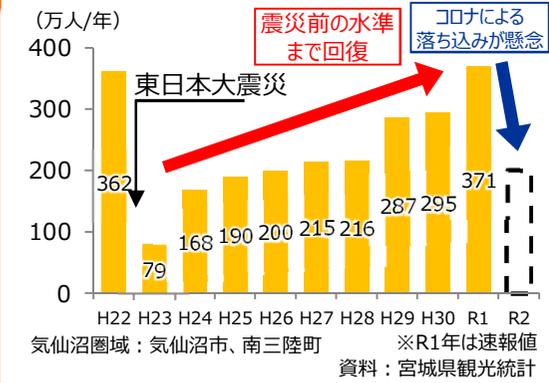
【気仙沼市の声】

- 気仙沼港から生鮮魚介類を、関東はじめ、**中部、近畿地方まで輸送可能**となる。商品力を高めることで、**生産者の経営維持に大きく貢献**できる。
 - 水産加工品も、北関東・関東が中心だった**商圏を拡大する契機**となる。
- (R2.9ヒアリング結果)

三陸沿岸地域の広域周遊観光を支援

- 三陸沿岸地域の観光入込客数は、震災前の水準まで回復傾向であったが、新型コロナの影響で落ち込みが懸念。
- 三陸沿岸道路の整備により、復旧・復興のシンボルとなる震災伝承施設や地域間の広域周遊観光を支援。

[気仙沼圏域の観光入込客数の推移]



震災後にオープンした主な観光施設や震災伝承施設

<p>内湾地区観光施設 (R2.7月)</p> <p>津波被害からの再生と、にぎわい創生の「新たな街の顔」として開業。商業施設等22施設が入る</p> <p>R2オープン</p> <p>写真：気仙沼観光推進機構HP</p>	<p>ハマレ歌津 (H29.4月)</p> <p>歌津地区の地域活性化やコミュニティの場、観光交流拠点の役割を担う施設。</p> <p>写真：南三陸町観光協会</p>
<p>気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 (H31.3月)</p> <p>震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として整備。</p> <p>写真：気仙沼観光推進機構HP</p>	<p>南三陸さんさん商店街 (H29.3月)</p> <p>志津川地区の地域の交流の拠点、コミュニティ再生の場、賑わい再生の場。道の駅・伝承施設の計画が進む。</p> <p>写真：南三陸町観光協会</p>
<p>南三陸町復興祈念公園 (R2.10月)</p> <p>東日本大震災による犠牲者の追悼・鎮魂の場であるとともに、被害の記憶や教訓を継承し、震災からの復興を祈念する場として整備。</p> <p>R2オープン</p> <p>写真：南三陸町HP</p>	<p>サンオーレ袖浜 (H30.7月)</p> <p>東日本大震災により敷地内の施設および砂浜が全て流出。地域の憩いの場として再生された。</p> <p>写真：南三陸町HP</p>

アフターコロナの観光回復に向けて

- 気仙沼市では**
- NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」のロケ地 (R3.春から)
- 東北全体では**
- 東北6県自治体・JRの大型観光キャンペーン (R3.4月から)

- [気仙沼市の声]**
- アクセスの向上により、本市を訪れる観光客の**移動時間が短縮**され、その**滞在時間が長くなる**ことが期待される。
 - 登米市も連続テレビ小説のロケ地となっており、三陸沿岸道路を、**観光周遊道路として活用**できる。
- [南三陸町の声]**
- 震災復興祈念公園の開園、新たな伝承施設や道の駅の構想も進んでおり、**岩手、気仙沼方面からの来訪者増**も期待。



資料：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 (昼間12時間平均旅行速度)

